

講習の名称：理科実験における ICT 活用
担当講師：青木 悠樹（教育学部准教授）
講習開講日：令和 2 年 8 月 18 日（火）
時間数：6 時間

主な受講対象者：理科を担当する小中学校・高等学校教諭

キーワード：理科，実験，ICT，タブレット

講習の概要：

ICT 機器として教育現場への導入が進んでいるタブレットを使用した理科実験における使用法に関する講習を行う。電子教科書や情報端末以外のタブレットの使用法として、内蔵されるセンサーを利用することで、既存の理科実験をタブレットを使用した実験に置き換えることが可能である。講習ではセンサーの原理、理科授業における使用法に関して解説し、ICT 教育の今後のあり方を議論する。

講習の展開：

- 第 1 時限 学習管理システムとしてのタブレット活用（講義）
- 第 2 時限 センサとしてのタブレット活用（講義）
- 第 3 時限 ICT 課題設定（グループ活動）
- 第 4 時限 ICT 解決法（グループ活動）
- 第 5 時限 発表準備（グループ活動）
- 第 6 時限 発表

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

最新の学習指導要領をご一読いただけますよう、お願いします。

受講者の皆様の学校種毎の ICT に基づく授業づくりについて討論・発表をしていただきますので、積極的に発言していただけますよう、ご準備ください。

授業の形式： 講義および、実験，討論，発表

履修認定試験： 発表による認定を行います。

テキスト・参考文献：

◎参考文献

中学校学習指導要領解説 理科編，文部科学省
高等学校学習指導要領解説 理科編，文部科学省